

Workshop The Architectural Gymnastics

あいちトリエンナーレ2013

開幕1年前イベント

けんちく体操

ワークショップ

2012/8/10 (金)

午前の部 | 11:10 - 12:40 (開場・受付 10:40)

午後の部 | 13:30 - 15:00 (開場・受付 13:00)

愛知芸術文化センター 2階大ホール前

名古屋市東区東桜1-13-2

| 定員：各回 60名 / 事前申込制

※先着順

| 参加費：無料

| 主催：あいちトリエンナーレ実行委員会

| 共催：愛知芸術文化センター、クリエイティブ・デザインシティなごや推進事業実行委員会

| 協力：株式会社ファースト

ワークショップに参加して、
あいちトリエンナーレ2013を
盛り上げよう！参加者大募集！！

※詳しくは裏面をご覧ください

《開幕1年前イベント全体スケジュール》

日程：2012年8月10日(金)

11:10-12:40 けんちく体操(午前の部)

11:10-15:00 あいち造形デザイン専門学校による似顔絵コーナー(無料)

13:30-15:00 けんちく体操(午後の部)

17:00-18:30 ALA建築プロジェクト 建築学生の挑戦「都市と空き地」Vol.1 五十嵐芸術監督による講評・優秀作品表彰(場所：アートラボあいち)

UNESCO
United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

City of design NAGOYA
Member of the UNESCO
Creative Cities Network
since 2008

AACA 20
FIRST

会場アクセスマップ



photo=Naoaki YAMAMOTO

あいちトリエンナーレとは、3年ごとに開催される国際芸術祭です。

| 会期：2013年8月10日～10月27日 | 会場：愛知芸術文化センター、名古屋市美術館他 | URL：<http://aichitriennale.jp/>



「けんちく体操」ワークショップ

「けんちく体操」とは

建築物を模写する体操です。外観だけでなく、構造や用途、個人的に抱いた第一印象などを身体で表現するもので、身体能力以上に、建築を見る、知る、愛する情熱が問われる体操。やればやるほど「けんちく体質」を身に付けられると言われてています。

<http://kenchiku-taiso.com>

●ワークショップ参加者募集

ワークショップでは、建築物の写真スライドを見ながら、参加者は思い思いにその建築物の形を自分の身体で表現します。建築物の全体でもよし、印象に残った部分もよし。自分が感じたままに身体で表現します。ときにはひとりで瞬間的に、ときには周りの人とじっくりアイデアを出し合いながら、身体で建築を組み立てていく。そう、「けんちく体操」には唯一の答えがありません。子どもだからできる表現、大人だからできる表現、その可能性は無限です。こうして、次々とさまざま建築になりきっていく。これを私たちは「けんちく体質」と名付けました。さあ、あなたの「けんちく体操」は1等になれるでしょうか!? 博士一同、楽しみにお待ちしております!

◎体操をします。動きやすく汚れてもいい服装・靴でお越しください。マットは使用いたしません。

開催日時：2012年8月10日(金)
 (午前の部) 11時10分～12時40分
 (午後の部) 13時30分～15時00分
 場所：愛知芸術文化センター 2階 大ホール前
 住所：名古屋市東区東桜 1-13-2
 参加費：無料(事前申込制) ※先着順
 定員：各回 60名
 応募期間：8月7日(火)まで。但し、定員になり次第締め切り
 応募方法：必要事項(氏名、生年月日、住所、午前 or 午後の部、電話番号、E-mail)を記載し、注意事項をご確認の上、E-mail または FAX でお申込みください。

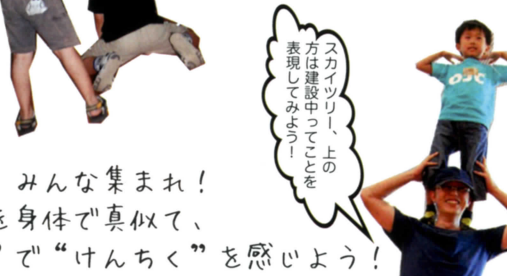
E-mail : at03@aac.pref.aichi.jp

FAX : 052-971-6115

お申込みに際しての注意事項

※お申込みの際は、必ずお一人様ずつお申込みください。
 ※定員に限りがあるため、ご希望に添えない場合は、8月8日(水)までに、必要事項に記載された電話番号か E-mail 宛にその旨をお伝えします。
 ※お申込みの際に記載された個人情報は、今回のイベントのお申込み、受付及び上記のご連絡以外には使用いたしません。

FAX : 052-971-6115



●チームけんちく体操

「けんちく体操」は、2002年に米山勇と高橋英久が発案。2010年から田中元子、大西正紀が加わり、「チームけんちく体操」として、共にその普及とワークショップの実践に取り組む。2011年4月の書籍『けんちく体操』(エクスナレッジ)の出版をきっかけに、新聞や雑誌、テレビ番組等、数多くのメディアで取り上げられている。ワークショップは、全国へ、そして2012年4月にははじめての海外となるドイツのバウハウス大学でも開催。"記念写真は「けんちく体操」で!"をモットーに多くの人々とワークショップを通じて「けんちく体質」を広げていきたいと考えている。

※けんちく体操博士 "イサーム・よね" が作った体操ロボット「けんちく体操マン・ウーマン」は現在3体確認されているらしい。果たしてその正体は…?

■けんちく体操博士 "イサーム・よね"

米山勇 / 建築史家・東京都江戸東京博物館 研究員 [Isamu YONEYAMA] : 1965年、東京都生まれ。1993年早稲田大学大学院理工学研究科博士後期課程修了。博士(工学)。専門は日本近現代建築史及び建築評論。主な著書に『米山勇の名住宅観賞術』(2011 | TOTO 出版)など。

■けんちく体操マン1号

高橋英久 / 東京都江戸東京博物館学芸員 [Hidehisa TAKAHASHI] : 1970年、群馬県生まれ。1995年東京学芸大学教育学部卒業。関わってきた建築系展覧会として、2001年「東京建築展」(東京都江戸東京博物館)、2010年「けんちくのしくみ」(江戸東京たてもの園)など。

■けんちく体操ウーマン1号

田中元子 / ライター [Motoko TANAKA] : 1975年、茨城県生まれ。2004年、mosaki 共同設立。主な連載に『mosakiのイベント巡礼』(2005-2008 | 日経アーキテクチュア)、『妻・娘から見た建築家の実験住宅』(2009-2012 | ミセス・文化出版局)など。

■けんちく体操マン2号

大西正紀 / 編集者 [Masaki ONISHI] : 1977年、大阪府生まれ。2003年、日本大学大学院修了。2004年、mosaki 共同設立。2004-2007年、日本大学理工学部建築学科助手。主な編集に『けんちく体操』(2011 | エクスナレッジ)、『地域社会圏モデル』(2010 | INAX 出版)、建築家の絵本シリーズ(2011- | 平凡社)など。

○お問い合わせ

あいちトリエンナーレ
 実行委員会事務局
 〒461-8525
 名古屋市東区東桜 1-13-2
 愛知芸術文化センター 6階
 電話 : 052-971-6111
 FAX : 052-971-6115
 E-mail : geijutsusai@pref.aichi.lg.jp

フリガナ				生年月日
氏名				西暦 年 月 日生
フリガナ				※どちらかを選択して下さい
住所	〒	午前の部・午後の部		
電話番号	E-mail			